

やまぐち隨想

41

沖縄の米軍普天間基地の移設が大もめだ。この件は山口県にも関係が大と思われる。1996年に日米が普天間基地返還と沖縄県内への移設を決めたが、これを鳩山首相が見直すといいだし、13年も前に決めた国家間の協定をホゴにしたから米国側は驚いた。

【対策見直しの混乱】自

民党政権の対米外交を「米国追従」と批判してきた鳩山氏は、政権獲得後に「名護市・辺野古沖へ移設する」そして、計画見直しを宣言した。だが、対策方針を決めぬまま日米協定をホゴにしたから大混乱が始まつた。岡田外務大臣、北沢防衛大臣、福島大臣(民主党)の考える移設先は別

々で、平野官房長官も小沢

親分の意向に配慮し、他の

2島を視察した。しかし沖縄県知事や県民は県外移設を望み、2島への移設も反対している。それらが米国側に筒抜けだから、彼らはアキレ返っている。

【岩国移設もあり?】12

月29日の新聞によれば、岩国市長は「普天間基地の一

部、部隊が岩国に移駐するかも」と懸念しているとい

難航する普天間対策に提案



佐伯 雅啓

島方式は見送られた。

【まずヘリ基地から】浮き島方式の実証試験は済んだが、実用例はまだないから、一気に普天間基地全体の移設に応用するには無理がある。しかし軽いヘリコプターだけの移駐なら今すぐに

「ついでに更に沖へ埋め立てを広げて、普天間から移設すれば簡単だ。また補助

構造物を海に多数浮かべて

連結し、海面に飛行場を構

築する。2000年には横須賀沖で1千級の実証浮体が設置され、小型飛行機

約し、市民も現市長を選ん

だ経緯がある。現在、その

危険が減少し、付近住民の不安も減る。重い大型輸送機については第2段階として浮き島へ移駐を計画すればよい。第1段階の実施でも明らかになる。新技術の開発と実用化とは、そのよ

うに進めるものである。走路を北西北から南南東の方向に向けると騒音も墜落の危険も解消できる。

【設置に最適な場所】メ

ガフロートの課題は、台風時に波浪で動搖する浮体構造物間の連結点にかかる力

への対策と、滑走路の平坦性の確保だが、これは技術的改良で対応できる。理想的な設置場所は台風時に波

生政府は衰退一途の景気への対策として2兆円を無駄にバラまいた。愚策の典型とと思う。1兆円あればメガ

フロートを造り、普天間米

軍基地の全部を移設できるだろう。これを機に政府は

メガフロートを新産業に育成すべきと思う。普天間の

ビンチはチャンスだ。

(かんもん北九州ファン

クラブ副代表、下関市税納付者、神奈川県相模原市在



金を年間50億円も出せば受け入れるだろう」と政府が

連絡し、海面に飛行場を構

すれば、その騒音と墜落の

リスクを浮き島に移駐

民衆)の考える移設先は別

れる可能性がある。

【浮き島方式の提案】従来の対策案は、他の既存空港の利用や海を埋めて新たに空港を建設する方法ばかりだが、最近の状況ではいずれも実現は困難と思われる。政府や官僚はなぜ別の方策を考えないので? 批判するだけが本意ではないから私も一つ提案したい。それは浮き島方式である。政府や官僚はなぜ別の方策を考えないので? 批判するだけが本意ではないから私も一つ提案したい。生じたこと、および採用実績がない等の理由で、浮き島方式は見送られた。

島方式の実証試験は済んだが、実用例はまだないから、一気に普天間基地全体の移設に応用するには無理がある。しかし軽いヘリコプターフロートを造り、普天間米軍基地の全部を移設できるだろう。これを機に政府はメガフロートを新産業に育成すべきと思う。普天間のビンチはチャンスだ。

(かんもん北九州ファン

クラブ副代表、下関市税納付者、神奈川県相模原市在

住) 第1・3火曜日掲載